

平成27年度

事業報告書

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

公益財団法人真庭エスパス文化振興財団

平成27年度事業報告書

(自 平成27年4月1日～至 平成28年3月31日)

1. 真庭市地域情報化施設（真庭ひかりネットワーク）部門

公1：地域情報化の推進に関する事業

真庭市内全域を対象に真庭ひかりネットワークによる地域情報を提供し、市内地域間の情報格差の是正や市民の一体感の醸成を図る事業です。

(1) 真庭ひかりネットワーク加入状況（平成28年3月31日現在）

区分	告知のみ	限定加入	通常加入	合 計
加入戸数	1,943戸	2,826戸	13,079戸	17,848戸
加入率	10.8%	15.9%	73.3%	100%

告知のみ：告知放送器のみ
 限定加入：告知放送器＋市内無料電話
 通常加入：告知放送器＋市内無料電話＋テレビ放送
 真庭の全戸数：17,852戸

(2) 施設の運営に関すること

①有線テレビジョン放送サービスに関する業務

1) 地上波テレビジョン放送の再放送

県内県外地上波7チャンネル、県外地上波1チャンネルの再放送を行い、市民に鮮明な画像を安定的に提供しました。

設備の維持管理に努め、事故に繋がるような大きな事故、故障は発生しませんでした。

②地上波放送局：NHKテレビ、NHK三テレ、RSKテレビ、OHSテレビ

テレビせとうち、瀬戸内海テレビ、西日本テレビ、サンテレビ

2) デジタルテレビジョン自主放送

地域密着型の情報提供、地域コミュニティの活性化、市民の一体感の醸成等を目的に、必要の本数のニュース、企画番組等を放送しました。

■メインチャンネル

区分	第 一 三 半 期	第 二 四 半 期	第 三 四 半 期	第 四 四 半 期	合 計
ニュース	161本	165本	187本	138本	1,845本
企画番組	60本	63本	62本	61本	246本
お知らせ	326本	382本	301本	285本	1,295本
合 計	847本	910本	814本	785本	3,386本

■サブチャンネル

区分	第 一 四 半 期	第 二 四 半 期	第 三 四 半 期	第 四 四 半 期	合 計
自主・他局制作番組	53本	78本	29本	31本	191本
市議会生中継	5回	5回	5回	6回	21回
常任委員会	3回	3回	3回	3回	12回
県議会中継	8回	8回	8回	9回	33回

■生中継番組の制作

平成27年10月19日 勝山祭り 喧嘩だんじり

平成27年10月20日 水源の里シンポジウム

真庭市議会本会議 生中継

■中継車の導入

中継車の導入（平成28年2月）に伴い、自主機材を活用した生中継番組の制作、収録を行いました。

【収録番組】

平成28年3月6日 エスパス合唱団定期演奏会

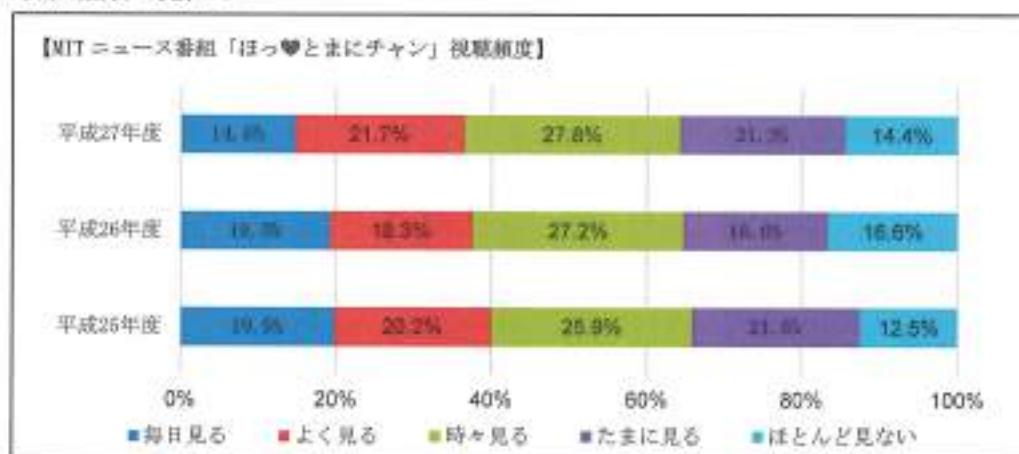
平成28年3月21日 ジョイントコンサート

【生中継番組】

平成28年3月26日 「備中高梁中津井雑の文化まつり」

※平成28年度は1回/月以上の生中継番組を制作・放送予定

■番組編成の見直し



市民に親しまれ、より視聴いただける放送内容を目指し、「自主企画番組検討委員会」を設立（平成27年4月）し、番組編成の在り方、放送内容等について検討を行いました。平成28年4月4日から新番組編成で放送を開始します。

【新番組編成のポイント】

・「ほっ♥とまにチャン」の繰り返し放送回数の削減

・「ショートまにチャン」の制作と放送

月曜から土曜日まで、その日の午前中にあった出来事をいち早く放送するニュース番組（初回放送：正午～午後1時/午後3時）

・多彩な番組編成

1日3番組程度の繰り返し放送から1日14番組程度の編成に改訂

・ほっ♥とまにチャン

・ショートまにチャン

・企画番組4本

・落語、子ども向け人形劇、市内幼保園児出演番組 等

※加入者にとって魅力ある番組づくりに努めるとともに、新編成のロコミ効果やSNS等を活用したPRで、視聴率の向上、新規加入者の獲得を図ります。

3) 情報収集

ホームページの改訂を実施し（平成27年9月）、情報の提供と発信に努めました。

【改訂のポイント】

・レスポンスデザインの採用

・制作ニュースの公開（YouTubeと連携）

真庭市シティプロモーションに寄与

・ニュースラインナップの更新（毎日）

- ・問合せフォームの改訂
- ・ウェブアンケート機能の搭載
- ・トップ画面による番組告知

1) その他

以下のについては、基本方針に基づき、的確で適切なサービスの提供や改善を行いました。

- ・データ放送
- ・ラコップ送付
 - 警報や注意報、故障等の情報提供
- ・番組表の作成と配布
- ・コンテンツ権利保護

⑧有線ラジオ放送サービスに関する業務

基本方針に基づき、従前どおり行いました。

⑨山内IP電話サービスの実現に関する業務

ケーブルテレビ事業に付随する地域情報化推進関連事業として、山内無線電話（IP電話）の管理運営、故障対応及び「行政告知放送」の放送、故障対応業務を実施しました。

【平成27年度問合せ受付件数】

区分	第 四半期	第 三半期	第 二半期	第 一 半 期	合 計
リコール解決	117件	106件	132件	106件	161件
故障「再」	104件	123件	57件	41件	325件
その他	107件	173件	103件	101件	187件
総件数	328件	402件	292件	251件	1,273件

対前年比：28.9%減

減少要因：落着き改善の減少

ホームページリニューアルに合わせ、Q&Aページの開設

Q&Aページ閲覧数：614ビュー

※集計期間（平成27年9月1日～平成28年3月31日）

⑩許可申請・届出・報告等に関する業務

総務省（窓口：中部総合通信局放送部有線放送課）に対し、以下の物を表面沙面シートにて提出しました。

項	提出物	提出日
1	有線放送の業務に用いられる電気通信設備の状況報告書	平成27年5月28日
2	ケーブルテレビジョン加入状況アンケート	平成27年5月4日
3	緊急地震速報玉砕状況調査	平成27年5月19日
4	地デジのみなぎりサービス提供状況調査	平成27年5月19日
5	平成26年度事業収支結果及び計算書類報告書	平成27年6月30日
6	ケーブルテレビ有効活用事例調査	平成27年9月18日
7	ケーブルテレビジョン加入状況アンケート	平成27年10月16日
8	×域外有線放送の届出に関する調査	平成28年1月21日
9	×民播局等の状況調査	平成28年1月21日
10	山内者支援調査（案）	平成28年1月25日
11	引込端子数・投資計画等調査	平成28年2月4日
12	災害放送予定の経路状況等に係る調査	平成28年2月4日

※項目2調査物提出先：中国地方電気通信消費者支援連絡会

④ 真庭ひかりテレビ放送番組審議会に関する業務

開催日：平成28年2月9日

ご意見：緊急時における中継中の有効活用

視聴者夜権コーナーを充実させ、市民との一体感を高めること
 真庭市の歴史や風景を記録する番組制作 等

(3) 施設及び設備の維持管理に関すること

① 施設及び設備の管理

上記に示す主な取組により、印入者に対して、真庭ひかりネットワークのサービスを継続的に安定して提供しました。

1) 24時間監視システムによる24時間365日監視と対応体制の構築

2) 設備故障時の迅速な復旧体制の構築

・関連契約

真庭ひかりネットワーク1R設備保守保守契約

市内無線電話運用保守業務委託契約

取材・編集機器等の保守契約

自主放送送出機器保守契約

映像送信調査業務委託契約 等

3) 定期・日常点検の実施

局舎ネットワーク設備日常点検

さくら川受信点定期点検

・伝送路、発電設備、受信設備

真庭ひかりネットワーク幹線部分日常点検

各モノセンタ 定期点検

【平成27年度設備故障の発生状況】

時期	概要	原因	サービス影響
4月	寺瀬川サテライトテレビ用中化 発着ケーブル切断	第三者加害	無し
6月	別所地内ケーブル一部断線	虫食い	有り
7月	上土地内ケーブル一部断線	虫食い	有り
8月	石間地内ケーブル一部断線	不明	有り
11月	クリーンセンター行政N/W断線 中和小学校行政N/W断線	虫食い	有り
12月	北がSC～落合SC間 メガリアコンバータ故障	ハード故障	無し

何れの故障も、故障発所の特定と復旧作業を、障害発生当日、若しくは翌日中に完了しています。

【修理修繕】

- ・美井SC発電機の給油・塗装修理に対する修繕工事実施
- ・森向、美井、湯原発電機の消耗品交換等修繕工事実施
- ・全洋変調器電源ケーブル交換
 (冗長化構成であり、サービス提供にも影響は無いため、故障検知を確認したため交換を実施)
- ・さくら川受信点の草刈り

(4) 海外、県内工事等の工事対応状況

区分	第一	第二	第三	第四	合 計
	四半期	四半期	四半期	四半期	
国内 支 店 移 転	13件	55件	29件	25件	122件
海外 開 通 設 備	6件	5件	1件	9件	21件

設備	設備補修	71件	62件	43件	47件	226件
	合計	123件	122件	76件	83件	402件
映像設備	屋内設備	123件	97件	120件	88件	430件
	監視・移転等	96件	28件	41件	36件	141件
	加入区分変更	12件	25件	7件	13件	57件
	利用再開	10件	15件	16件	16件	57件
	利用休止	8件	28件	29件	12件	107件
	脱退・廃止	56件	40件	35件	41件	172件
	合計	122件	136件	128件	118件	534件

映像設備管理に関する業務

平成27年度に購入、廃棄した備品等は以下のとおりです。

区分	物品名	取引先	金額(税込)
購入	ウ・サンプルカメラ (小型カメラ)一式	ベスト楽器アライブ商店	71,500円
	カメラ用三脚	ハナソロックシステム	88,560円
	コンセンサスマイク	ネットワークス(株)	68,040円
	アメイジススランシールバー	(株)システムファイブ	99,576円
	ジャンボカメラ	(株)システムファイブ	94,599円
廃止 部品 廃棄	外観変動器(電源ユニット)	エムテラ・タウ同 長田支店	13,200円
	無。		

映像設備管理対応に関する業務

基本方針に基づき、従前通り対応しました。

(4) 加入者管理に関すること

加入受付(利用者管理)及び利用料金の収受等は、関係法令や貞広市の条例を遵守し、加入者の権利を守り公平な運営を行いました。

1) 平成27年度申請等対応実績

概要	処理内容	第1 年度	第2 年度	第3 年度	第4 年度	合計
新規 加入	通常加入	15件	25件	21件	26件	87件
	限定加入	25件	93件	32件	25件	115件
	告知のみ加入	5件	7件	2件	1件	15件
	入居者個別加入	0件	5件	0件	30件	35件
区分 変更	告知→通常	3件	9件	13件	4件	31件
	告知→限定	2件	5件	5件	5件	17件
	告知→入居者個別	0件	1件	0件	0件	1件
	通常→通常	9件	18件	9件	5件	41件
	通常→限定	9件	2件	2件	6件	19件
	告知→廃止	7件	7件	7件	7件	28件
	限定→廃止	20件	13件	15件	13件	61件
脱退	通常→廃止	8件	26件	18件	22件	74件
	入居者個別→廃止	0件	3件	6件	0件	9件
	限定→脱退	23件	2件	13件	6件	44件
その他	通常→脱退	11件	9件	13件	13件	46件
	入居者個別→脱退	1件	0件	2件	0件	3件
その他	利用休止	12件	29件	30件	49件	120件
	利用再開	11件	15件	18件	19件	63件

2) 利用者対応及び加入促進業務

- ・施設見学受け入れ：8団体（一般・幼保・小学校） 約200名
 幼保、小学校の見学時は、MITマスコットキャラクター「みとすけ」のオリジナルグッズをプレゼント
 二川小学校見学時は、カメラの使い方・アナウンス講座を開催

・加入促進業務

【平成27年度取組み内容】

ホームページ改訂

平成27年9月に改訂を実施し、ニュースラインナップの更新、ニュース動画の視聴、番組内容の紹介等、未加入者へ情報発信を行いました。

自主企画番組検討委員会

※前述の通り

加入代理店制度の創設

岡山県電気商業組合真庭支部と加入代理店契約を締結し、代理店による加入者増を図りました。

- ・加入代理店：9社
- ・加入実績：3件

出張なんでも相談会の開催

- ・開催：4回
- ・加入実績：1件

美甘西テレビ共聴組合解散に伴う営業活動（平成27年8月実施）

- ・訪問戸数：35戸
- ・美甘地域通常加入数の推移



共聴組合への現状ヒアリング実施

(5) 収支に関すること

平成27年度収納状況	利用料	調定額	292,736,000円
		還付額	657,500円
		収納額	291,416,500円
		収納率	99.8%
	負担金	調定額	7,987,750円
		収納額	7,987,750円

※収納率・・・収納率向上に向けた取り組みとして、平成27年度は、滞納整理専任者の選出、岡山県電気商業組合真庭支部と滞納整理業務に関する委託契約を締結し、収納率の向上を図りました。
 収納率100%達成のため、引き続き公平公正で毅然とした徴収業務に取り組めます。

(6) 事業管理及びモニタリングの実施に関すること

毎月の利用状況等の報告、四半期毎の事業報告等、遅滞なく実施しました。

(7) 情報提供及び情報公開に関すること

下記に示す主な取組みにより、情報公開に努めました。

- ・番組表の制作と配布（毎月実施）
- ・マルイアルティ店（久世地内）PRブースでコミュニティチャンネル放送
- ・みかもストア（蒜山地内）PRブースでコミュニティチャンネル放送
- ・ホームページを活用した情報提供等
 - ニュースラインナップ更新
 - ニュース動画公開
 - 故障や移設工事等によるサービス停止案内
 - 取材依頼、お問い合わせフォームの準備

【ホームページ閲覧数（リニューアル後）】



取1：テレビコマーシャル等の作成放送事業

地元企業等からテレビCM等の依頼を受け、その作成や放送を行いました。

区 分	本 数	金 額
C M	59本	4,962,222円
番組制作	27本	2,937,068円
合 計	86本	5,899,290円

他1：その他市からの受託事業

真庭市やその関連団体から委託を受け、事業に取り組みました。

1) 緊急雇用創出事業

市からの委託を受け2名を契約職員として雇用し、機器の操作方法等を習得すると共にテレビ取材で得た情報を市広報紙に活用しました。同時に専門家を招致し、被雇用者のほか職員に対して、機器の取り扱いや撮影の仕方など、基本から応用までの研修を実施しました。

・事業実施期間 平成27年4月1日～平成28年2月29日

2) プロモーションビデオ作成事業

真庭市の魅力を効果的に市内外に発信するシティプロモーションの一環で、①真庭の

人が支え合う安心の暮らし、②真庭の歴史・文化を伝えるコミュニティ活動、湯里山の
開発を目指す未来のまち。この3つの大きなテーマとなる真庭のプロモーションビデオ
を制作し、真庭市に納入しました。

・事業実施期間 平成27年7月7日～平成27年10月31日

(成果品)

- ・真庭市プロモーションビデオ：11分18秒
- ・真庭の人が支え合う安心の暮らし編：9分40秒
- ・真庭の歴史・文化を伝えるコミュニティ活動編：3分55秒
- ・湯里山の開発を目指す未来のまち 真庭編：1分02秒

3) ITヘルプデスク事業

真庭市の市内システム及び市内ネットワークに使用する、市職員からの問合せに対応し
システム等利用者の問題解決、システム、ネットワークの利活用を図るためのサポート
事業を実施しました。

・事業実施期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

(成果実績)

- ・貸付件数：170件
- ・その他：対応方法等をまとめたQ&A集の作成（※21-10-27）

4) 富原地域資源調査及び情報活用事業

富原地域振興協議会が、山村活性化支援交付金を活用し、地域資源の調査及び販路拡
大、人材育成に取り組んでいる事業の一環として、富原の地域資源を住民アンケートによ
って掘り出し、映像として記録すると共に、地域プロモーション、商品の販売プロモ
ーションに活用するための事業を実施しました。

・事業実施期間 平成27年10月29日～平成28年3月31日

(成果品)

- ・アンケートによる地域資源の発掘、「生活」「風景」などを中心とした80コントリー
・DVD制作（商品映像）：タイトル「富原映像アーカイブス（Project Arc）」
映像長：29分（PR映像：1分15秒）
- ・真庭いきいきテレビのニュース、ホームページ、YouTubeで映像発信

2. 真庭市久世エスバスセンター部門

公2 芸術文化の振興に関する事業

本事業は、真庭市において、人を育む、夢を育み、文化の薫り高い豊かなまちづくりを推進するため、優れた芸術性能を持つホールとして評価の高い「エスバスホール」を中核として、魅力的な催しを企画開発するとともに、地方で味わう機会が少ない文化・芸術の公演等の各種事業を通じて、地域文化の一層の発展と普及を図る事業です。

【事業の構成】

1. 芸術文化鑑賞事業
2. 芸術文化普及・支援事業
3. 芸術文化育成事業

【各事業の内容】

1. 「芸術文化鑑賞事業」

①芸術性に優れた公演事業

芸術性に優れた、様々なジャンルにおけるプロの団体や個人を招聘し、公演を開催しました。一般市民に優れた芸術に触れる機会を提供し、地域内の芸術文化の向上を図りました。主な公演区分は一般公演、児童生徒向け公演と映画を開催しました。今年度は、全ての事業に「真庭市施行「0歳児記念事業」」のくを付けました。また、国の重要文化財日蓮宗妙常小学校の前で野外ライブを開催しました。

- ・ エスバスサマーライブ2015（日15日）
- ・ トロイメイズ・クロイメイズ〜ゆかりのシアターによる②創作記念コンサート（真庭市、旭川市、瀬戸敬子氏、財団運営事業）
- ・ シンフォニック・テノールの世界「歌ってたんで素敵なんでしよう」（北城征遠助成事業）
- ・ 「宮川彬良&アンサンブル・ハカ」（宮川彬良氏公演）等。

②アウトリーチ事業

センターがある久世地域まで足を運びにくい市民等のため、真庭市内の施設等と協働してそれぞれに音楽を身近に感じてもらえるようアウトリーチ活動も行いました。

- ・ 音楽活性化支援事業（おんかつ）「シンフォニック・テノールの世界」市内小学校2カ所、市内親子クラブ2カ所

③子ども・青少年等への事業

幼児を対象とした気候に芸術を親しむことができる公演を開催しました。本格的なホールでの芸術を体験することにより、子どもたちの芸術に対する興味を喚起し、心豊かな情緒を育むことを目的として開催しました。

- ・ 「たにぞう「運び歌遊び音楽会」（幼稚園、保育園児を対象）3歳のおかあさんといっしょで有名な、たにぞうさんの楽しいコンサート 園行事として取り組んでいたたにぞうさん。
- ・ 曲コソルバー・ホリック管弦楽団「親子で楽しむ音楽会」（真庭市、真庭シンフォニーホール、財団運営事業）（平成27年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業）

- ・「クリスマスコンサート（絵本とピアノの協奏によるコンサートとオルゴール館の150年前のオルゴール演奏）」
 - ・「小学生、中学生へプレゼントコンサート」として、フラメンコを鑑賞。ステージ上で、「フシメンゴの体験コーナー」もありません。
- また、音楽のみならず、子どもたちには名人でもらえる企画も開催しました。
- ・「秋祭り（ハラスカス、子ども向け事業として、3日間開催「アニメ映画上映」、「ボトカー・ソングモデル教室」、「ハイヒールススタンド教室」、真夏のいきいきテレビの協働で、「小学生対抗！ハラスカスダンス大会」を公開収録しました。

3)映画上映

昨年より感じ、映画のデジタル化に伴い、デジタル対応機器での上映でした。映画の上映は、シネマスパシラ・ズとして年数回に分けて開催しました。話題作から子ども向け作までを上映しました。

4)種別命・助成等の活用

（世）地域創造や子育て総合センター、子ども夢基金、文化庁、国土版的文化祭実行委員会の助成を受けることにより、質の高い芸術文化を安価に市民に提供できました。

2.「芸術文化普及・支援事業」

市民が出演者として参加する公演や、音楽などの芸術に触れる機会の少ない高齢者等に、芸術文化を身近に感じてもらえる機会を提供しました。市内芸術文化団体のコンサート実行委員会と連携・協働することにより、高崎市における芸術文化の普及と文化意識の高揚を図りました。

- ・「夏彩和太鼓フェスティバル」：東北の和太鼓グループ8団体が参加
- ・「Image Jam unit LIVE」：真夏の若者グループの活動を応援しました
- ・「あの感動を再び「はらやんコンサート」をまく」
- ・「早稲太鼓入山神社公演（卒業）本山神社御座千二百年奉祝」
- ・「ハートフルコンサート2015（ピアノ、ヴァイオリン、チェロによる室内楽コンサート）」
- ・「東北復興チャリティライブ夏た！ライブが！ピアガーデンが！」
- ・「BEYOND LIVE 鼓と風の共CD発売記念Live Tour 2015」

3)芸術文化活動の支援

市内に拠点を置く様々な団体等にやりがいや満足感を感じてもらい、芸術文化活動の継続や発展に繋がることを目的に、主催、主催、後援等による適切な支援を行い、本格的な音響・照明のステージ等を提供できる公演や作品発表機会を提供しました。こういった団体等を協働して公演や作品発表の運営を行い、楽しみやすい施設を目指しました。

芸術文化団体の支援としては、市内のミュージカルグループや和太鼓、民謡民舞、合組民舞等の公演を主催し、施設使用料の免除やチケット販売、宣伝活動、ステージ運営等の協力を通じて、芸術団体の支援と連携強化を図りました。

- ・「ハラスカスミュージックフェスタ」：アマチュアバンドに発表の場を提供し、ステージ運営も共同で行う公演
- ・「ハラスカス歌謡祭」：市内のカラオケ愛好家出演の人気の公演、真夏のいきいきテレビ公開録音

また、音楽以外にも、気軽に手作りアートを楽しんでもらえる「カラチヤ〜教室」も開催

、ま、た

これらの事業はいずれも市民出演・参加による事業であり、この機縁は財団運営のワークショップを通して真庭市全域にニュースや特集番組として放送し、市民の文化意識の高揚と芸術文化の普及を図りました。

3. 「芸術文化育成事業」

市民参加による芸術文化育成講座（財団事業名：エスパスオリジナルス）を開催することにより、芸術文化に係る人材や団体の育成を行い、将来的な真庭市の文化水準向上に向けた基盤づくりを行いました。

「エスパスオリジナルス」では、新しい自分の発見をテーマに、エスパス管弦楽団、エスパス弦楽教室、エスパス混声合唱団、エスパス少年少女合唱団、エスパス第九合唱団、エスパス民謡クラブを運営し、演奏指導や楽譜指導を行いました。同じく財団が選任した講師の指導を受け、月2回15回程度の練習を行い、各自間のコミュニケーションと演奏技術と歌唱力の向上を図りました。10月には、通常の練習に加え、合宿や勉強会、自主練習なども行いそれぞれ意欲的に行動をしました。また、各教室の定期演奏会を開催することにより、練習の成果の発表の場としたし意欲の向上へ繋げました。9月から新しくシェンクオーケストラを開始しました。

今年3回目となる、各教室を体験できるワークショップ「エスパスオリジナルスフェスタ」（イブも夢基金助成事業）を開催し、1日目は3歳以上小学生未満の67人、2日目は小学生以上の38人の子ども達が参加しました。

【施設の管理に関する業務】

1. 施設及び設備の維持管理に関すること

(1) 施設・設備の保守点検と修繕

利用者に安全・安心にご利用していただくため、来館者の安全を確保し、快適に過ごしていただくよう施設設備等のメンテナンスを行いました。舞台機構、音響・照明設備、エレベーター等の特殊設備は専門業者に委託しました。また、関係法令に基づく法定検査を行いました。施設も3年が経過し、修繕箇所が増えているため、注意を払って善良な管理を行いました。

- ・冷温水ポンプモーターの緊急処置、上下冷温水配管水漏れの緊急処置
- ・センター北側のバックアップエアコンの更替。（市対応）
- ・センター屋根の防雨シートによる漏れ対策。（市対応）
- ・発電機の修繕（市対応）
- ・給湯器の修繕

(2) 職員対応の修繕

- ・トイレ水漏れ修繕
- ・貸車場区画線の修正

(3) 花木等について

- ・芝生の補修のため、種まき、養生等行いました。
- ・田邊高寺宮小学校前の松の剪定を、専門業者に委託しました。
- ・田邊高校舎前のケヤキを職員で剪定しました。

- ・熱湯にサラタケが入り、焼入時に治療していただきましたが、焼れてしまいました。

(2) 結核業務

久世エスバスセンターは、日常清掃仕事を委託し、施設周辺は焼死後、全員で毎朝清掃作業を行いました。また特別な消毒など専門業者へ委託しました。

2. 利用者の安全に関すること

防火管理者の資格を持った職員により、年間計画を立て、AED研修会、避難訓練等の研修を行いました。施設内に標を設置し、毎朝パッシングチェックを行いました。安全通廊待機者置き、安全標等を職員に徹底させました。

3. 個人情報保護に関すること

真庭市個人情報保護条例「真庭エスバス文化センター個人情報保護規程」を遵守しました。

4. その他管理運営に関し、必要な業務に関すること

①情報公開について

公益財団法人であるため、ホームページを窓口で「情報公開」を行いました。

②市民の意見反映

ご意見箱を設置していますが、期間中、利用者等からの意見はありませんでした。

③芸術文化事業に関する事業評価

コンサート後に受講者のアンケートを行い、集計し、観客の意見等を検討しました。各公演の報告書を作成し、事業評価を行いました。

④職員研修

職員は、スキルアップのための各種研修会に積極的に参加しました。

「地域創造ノースライバル」、「地域創造スターシラホ」公立ホール・劇場ノキ・シヤ・コスプレ研究会、「観光ボランティア相談会」、「中四国公立文化協議会研修会」、「義務改善研修会」

⑤事業の広報等

公益法人として、広く多くの方へ周知して参らるるよう、以下の取組をしました。

- ・財団法人の「エスバス広報紙」Espace を毎月、当内全バス配車、県内の施設、学校等にも配布しました。
- ・ホームページやフェイスブックを活用し、最新の情報を提供しました。
- ・職員が、市内外へポスター掲示を毎月行いました。
- ・市外への定尺活動を行いました。市役所や消防署へチラシやエスバス扇子を配布しました。
- ・真庭いっしょテレビの放映、番組放送での活動活動。
- ・真庭市行政放送でのお知らせ。
- ・エスバスサマーライブの開催に伴い、県内だけでなく県外へ生向き、活動を行いました。
- ・テレビ局、新聞、ラジオ局等の各メディアに情報を発信し、1. 朝日放送やラジオ出演等を行っていただきました。BSKラジオ出演、FM3かやFM31、NHKエッセイ取材、NHKテレビ「ぐるんぽカモン！なんじゃもんじゃ」に3名出演、白陽新聞、高尾新聞、津田朝日新聞、地域組協冊子、真庭市法報紙。

- ・「真原市エコバスセンター」(旧「遷喬尋常小学校」)の知名度を高めるため、パンフレットを配布しました。

6) 経費の削減

校団行、同土町のグリーンカーパー会員です。また、組織内には真原市省エネ推進委員をおき、毎月、お鷹市の環境家計簿にエネルギー使用量の報告を行い、館内の省エネに努めました。

7) 社会貢献

当財団は、社会に寄与することを目的として設立された非営利団体です。文化事業を同じに提供し、社会貢献に努めました。また、学校等の職場体験（真原高校1名、久世中学校2名）や社会見学（久世地区幼稚園、小学校2校）等積極的に受け入れました。

公3 文化財の保存・活用に関する事業

本事業は旧市定重要文化財である「旧遷喬尋常小学校」の保存と活用を期し、もって芸術文化の振興と地域活性化を目的とする事業です。

【事業の内容】

1. 文化財保存活用事業

「旧遷喬尋常小学校」は1907年（明治40年）竣工の学校建築であり、同土県を代表する近代建築の一つです。学校としての使命は1950年（平成2年）に終了となりましたが、その後1993年（平成5年）国の重要文化財として指定を受け、現在に至っています。校舎の保存については、竣工以来100年の長い歴史の中で、建物自体の老朽化も進んでおり、文化学、真原市の指考を受けながら、随時補修を行ってきました。

1) 旧遷喬尋常小学校大掃除の時間

「旧遷喬尋常小学校大掃除の時間」と題して、市民ボランティアを募り、毎月1回校舎全体の清掃作業を実施し、良好な環境を保つよう取り組みました。校舎の活用にあたっては、貴重な文化遺産である「旧遷喬尋常小学校」を広く一般公開し、真真正正に限らず、全国の人々に当時の建築技術、建築文化を伝承しました。

2) 伝統的ボランティアガイド

校舎は映画やテレビのロケ地となることが多く、こうした影響から観光客を増加しており、同校舎の集客力を地域活性化につなげるため、管理人と市民による観光ボランティアガイドにより、バスツアーや観光客の対応にあたりました。

3) 窓のつかしの学校給食

地域を盛り上げていこうと結成されたグループ「まにボランティア」と協働による「窓のつかしの学校給食」を開催しました。調理には、かつて実際に給食を作っていた調理員があたりました。地元産食材による昭和50～60年代のメニューを提供し、伝統料理による地域活性化を図りました。また、学生服の貸出、土直の選出、田舎をとる、歌を歌うなど「楽しい時間」を提供しました。2、182人の参加がありました。

いずれも、国民の重要な文化遺産である「旧遷喬尋常小学校」を後世に伝える役目は当財団にとって大きな使命と認識し、事業を実施しました。

収 2 公益目的以外の施設貸与事業

財団が運営している「エスバスセンター」はホールのほか会議室等の請求があります。

一般市民、企業、団体を対象に貸し貸事業を行いました。利用目的は、物品販売から、会議、研修など多様、多様であり、年間の利用件数は1785件（2,700件、昨年は公共施設白書の集計）でした。今年度から、1時間単位使用

(1) 利用状況及び利用拒否等の件数・理由

①利用状況

施設利用申請件数と利用人数

真室町久田エスバスセンター：778件、52,239人（昨年2,712件、156,909人、昨年は公共施設白書の集計）

田邊橋母富小学校校舎・ソファ：318件、21,823人（昨年268件、20,385人）

②利用拒否等の件数・理由

施設利用拒否：0件

(2) 利用料及び利用料金の収入実績

施設利用料総額8,338,428円、割引額1,084,324円、収入額7,254,104円

（昨年：施設利用料総額9,117,372円、減免額3,692,333円、収入額5,425,039円）

施設利用料は、市条例に基づき徴収しました。真室町と協議をし、割引制度をとり入れました。

収 3 コーヒーショップの運営

本事業はエスバスセンターにスラッパ（民の方を対象にコーヒー、お軽食を売付）するエスバスの公設の合同に利用される方も、常連客も多く、定評も悪いの場となりました。

また、コーヒーショップの主催事業として、「カラオケパーティー」、「ケーキバイキング」イベント等も企画・実施を予定し、収益増進を図りました。

他 1 その他市からの文化事業等の委託事業

なし

3. 真庭市久世図書館部門

公4 図書、記録等を収集、整理、保管して利用者の閲覧に供する事業

本事業は、真庭市において、図書、雑誌、記録、視聴覚資料その他必要な資料を収集、保管して利用者の閲覧に供し、もって教育と文化の発展に資することを目的とする事業です。

【事業の内容】

1. 図書館運営事業

「真庭市久世図書館」は67,840冊の蔵書があり、貸出者数は年間16,198人、貸出冊数は80,275冊でした。また、レソレンス(費查明減)受付は年間743件となっています。

2. 資料の収集保存に関すること

開かれた図書館として、幼児から高齢者まですべての人の生涯学習の場として、資料の収集・保存、提供に努めるとともに、児童の読書習慣と読書習慣の育成のための資料収集や読書環境の整備に努めました。また、資料の傷みには職員ができるだけ修繕を施し再び配架しました。

2.1 事業に関すること

日	行事名	内容	参加者 (人)
毎週月	おはなし会ほかにほかにほかに	絵本読みかた(乳幼児向)	1,214
毎週土	おはなし会おはなし会中	絵本読みかた(幼・小向)	230
週2回	絵本読みかたサボテンライア		162
月1回	蔵書整理ボランティア		79
年1回	名画鑑賞会	映画上映	113
5/23	木のリサイクルマーケット	吉本市	607
5/19	絵本を作ろう!	工作(絵本作り)	48
5/24	ひだまりの小さな図書館	移設図書館	10
6/7	ビブリオバトル	書評発表会	25
6/25	読書ボランティア講演会	マゼンタ・文化振興財団助成金	40
7/15	絵の顔面ブックスあひかわる!	本のたまたま	100
夏休み	体験!夏休み図書館ボランティア	蔵書整理	38
11/24	読書ボランティア講演会	国立青少年教育振興機構助成金	32
12/5 ~ 13	絵本原画展	スギキョウカノヨ「ほん(らむん)」	193
12/6	絵本原画展ワークショップ	スギキョウカノヨ講師(夏作り)	20
12/20	クリスマスカードを作ろう!	工作(カード作り)	11
合計			2,730

60 協働の事業に関すること

毎月1回「読書会有志の会」主催の読書会に区図書館お話し室を租借していただき年間88名の方にご利用いただきました。

61 中央図書館としての活動に関すること

真珠市内3区図書館と1図書室の資料相互利用を円滑に進めるため、週2回の県立図書館との贈送便の手番・市内図書便の手配をし、利用者の方々に多くの資料を届きました。月1回の担当者会では司会を世帯し、各館・室の意見調整を行いました。また、全館・室参加の行事も提案し3つの行事(6～11月)まにわくろくろく図書便、7/25「詠の饗宴ボックスからわかる！」、5月「本のリサイクル(マーカーシート)」を開催しました。

62 施設との連携に関すること

久世地区内幼・小・中学校、真珠山健康推進課等に月2回配本をするのと同時に区図書館へのご意見をうかがいました。真珠市内の保育所・幼稚園・小学校へ定期的にホランゾディアを派遣し、絵本読みかきせを行いました。また、真珠市内の小中学校をはじめ各種団体の施設の見学等を受け入れ、小中高等学校の職場体験学習にも協力しました。

63 職員の研修業務に関すること

区立図書館での研修に加え、長珠市図書館・伊方市民区図書館の視察を行いました。

64 利用者の意見反映に関すること

お客様からご意見をいただく「おたよりボックス」を館内に常設しました。また、本のリクエストも常時受け付け、年間1,868冊のリクエストにお答え出来ました。夏には雑誌アンケートを実施し購入雑誌入替の参考にすることができました。

65 広報活動に関すること

図書館だより「みなぎる」を毎月発行。また、ホームページやFacebookで真珠市民への情報提供を行いました。新聞記事にも取り上げもらう、ラジオ放送にも出演しました。その外、真意いきいきテレビ帯を活用し新しい本や特集を、行事の案内、行事のニュース放送を頻繁に行いました。

4. 法人管理部門

法人管理

1. 役員に関する事項

理事、監事、評議員

役職	常勤、非常勤	氏名	備考
評議員	非常勤	信 右之	
同	同	甲本 重正	
同	同	宮 孝男	
同	同	堀島 士明	
同	同	岡崎 陽輔	
同	同	松浦 陽行	
同	同	駒木 須美子	
代表理事	非常勤	池田 誠一	理事長
代表理事	同	福島 昌介	副理事長
常務理事	常勤	山中 俊男	
理事	非常勤	須田 寛	
同	同	高田 浩	
同	同	山口 純子	
同	同	平泉 繁	
監事	非常勤	坂口 純治	
同	同	矢谷 英志	

2. 職員に関する事項

役職	職名等	人数	備考
事務局長		1	
次長		1	
報道制作課	課長	1	
	正職員	8	
保守管理課	契約職員等	4	
	課長	0	
	正職員	6	
	契約職員等	0	

事業推進課	課長	1	
	正職員	5	
	契約職員等	1	
久世図書館	課長	1	
	正職員	2	
	契約職員等	1	
日添倉	管理人	2	
交流サロン	アルバイト	3名	
計		37名	兼体代替含む

3. 理事会・評議員会

(1) 平成27年度第1回理事会

日時・場所 平成27年6月15日 久世エスパスセンター（学習室）
 決議事項 ・平成26年度事業報告について
 ・平成26年度決算について
 ・平成27年度第1回評議員会の招集について
 出席等 出席理事6名 出席監事2名 欠席理事1名

(2) 平成27年度第1回評議員会

日時・場所 平成27年6月22日 久世エスパスセンター（ギャラリー）
 決議事項 ・平成26年度事業報告について
 ・平成26年度決算について
 出席等 出席評議員5名 出席監事2名 欠席評議員2名
 出席理事3名

(3) 平成27年度第2回理事会

日時・場所 平成27年11月19日 久世エスパスセンター（学習室）
 決議事項 ・平成27年度上半期事業報告について
 ・平成27年度補正予算（第1号）について
 ・平成27年度第2回評議員会の招集について
 出席等 出席理事4名 出席監事2名 欠席理事1名

(4) 平成27年度第2回評議員会

日時・場所 平成27年11月26日 久世エスパスセンター（ギャラリー）
 決議事項 ・平成27年度上半期事業報告について
 ・平成27年度補正予算（第1号）について
 出席等 出席評議員5名 出席監事2名 欠席評議員2名
 出席理事3名

(5) 平成27年度第3回理事会

日時・場所 平成28年3月17日 久世コスパスセンター 学習室
決議事項 ・平成27年度補正予算(第2号)について
・平成28年度事業計画について
・平成28年度当初予算について
・平成28年度第3回評議員会の招集について
出席等 出席理事6名 出席監事2名 欠席理事1名

(6) 平成27年度第3回評議員会

日時・場所 平成28年3月24日 久世コスパスセンター 学習室
決議事項 ・平成27年度補正予算(第2号)について
・平成28年度事業計画について
・平成28年度当初予算について
出席等 出席理事6名 出席監事2名 欠席理事1名

3. その他事項

記載事項はありません。

5. 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はないので付属明細書は作成しておりません。

平成27年度事業報告書

付 属 資 料

平成27年度 MIT 自主放送実施状況集計表

	リコーズ	視聴率	視聴者数	番組	放送時間	企画番組	特別番組 (放送済)	特別番組回数
4月	163	117	30	14	25	22		
5月	157	109	60	58	10	14		
6月	141	120	36	56	7	20	5	1回のみ
7月	203	152	39	54	31	22		
8月	146	124	32	39	23	20		
9月	154	96	46	36	4	21	5	1回のみ
10月	164	93	60	56	10	20	1	1回 19日 10時 30分 放送
11月	161	114	33	31	28	20		
12月	136	89	51	55	14	22	3	
1月	146	91	55	71	11	23		
2月	141	97	49	49	14	19		
3月	151	91	53	45	12	19	7	1回 19日 10時 30分 放送
合計	1816	1291	738	535	190	216	23	
前年度	1963	1434	608	589	208	259	63	
対前年比	-8%	-8%	84%	92%	71%	92%	-10%	

平成27年度真庭ひかりネットワーク利用状況報告書（対前年度比較）

（基準日：3月31日）

地域等	告知のみ				限定加入（市内無料電話）				通常加入（TV+市内無料電話）				合計			
	平成26年度		平成27年度		平成26年度		平成27年度		平成26年度		平成27年度		平成26年度		平成27年度	
	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率
中和	18	5.5%	20	5.5%	58	19.1%	57	17.8%	184	59.6%	183	56.9%	260	79.5%	260	79.5%
八束	189	16.8%	187	16.8%	300	22.4%	305	22.4%	514	46.9%	514	46.9%	1,003	91.6%	1,006	91.6%
川上	115	12.8%	116	12.8%	154	11.2%	149	11.2%	532	60.1%	530	60.1%	801	84.1%	795	84.1%
美甘	40	8.0%	42	8.0%	72	5.2%	48	5.2%	425	85.3%	444	88.6%	537	106.6%	534	106.6%
鶴原	184	15.4%	191	15.4%	277	18.6%	268	18.6%	747	62.3%	743	62.3%	1,208	101.6%	1,202	101.6%
勝山	166	5.8%	176	5.8%	461	10.2%	454	10.2%	2,308	76.9%	2,298	76.9%	2,935	93.0%	2,928	93.0%
久世	245	5.9%	257	5.9%	383	5.7%	394	5.7%	3,005	69.9%	3,021	69.9%	3,633	81.4%	3,672	81.4%
密合	610	11.5%	621	11.5%	854	12.3%	862	12.3%	3,607	67.8%	3,602	67.8%	5,071	91.6%	5,085	91.6%
北房	192	9.7%	197	9.7%	175	5.9%	181	5.9%	1,564	77.8%	1,564	77.8%	1,931	93.5%	1,942	93.5%
特例	1		1		3		3		0		0		4		4	
公共施設	133		135		104		105		179		180		416		420	
合計	1,893		1,943		2,841		2,826		13,055		13,079		17,799		17,848	

【参考】地域別加入率

地域等	告知のみ				限定加入				通常加入				合計			
	加入世帯数		加入率		加入世帯数		加入率		加入世帯数		加入率		加入世帯数		加入率	
	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率	加入世帯数	加入率
中和	14	5.5%	49	19.1%	178	69.5%	241	94.1%	256	94.1%	256	94.1%	256	94.1%	256	94.1%
八束	176	16.8%	235	22.4%	491	46.9%	902	86.1%	1,048	86.1%	1,048	86.1%	1,048	86.1%	1,048	86.1%
川上	108	12.8%	94	11.2%	507	60.1%	709	84.1%	843	84.1%	843	84.1%	843	84.1%	843	84.1%
美甘	40	8.0%	26	5.2%	428	85.3%	494	98.4%	502	98.4%	502	98.4%	502	98.4%	502	98.4%
鶴原	176	15.4%	213	18.6%	713	62.3%	1,102	96.3%	1,144	96.3%	1,144	96.3%	1,144	96.3%	1,144	96.3%
勝山	167	5.8%	293	10.2%	2,201	76.9%	2,661	93.0%	2,862	93.0%	2,862	93.0%	2,862	93.0%	2,862	93.0%
久世	242	5.9%	235	5.7%	2,883	69.9%	3,360	81.4%	4,126	81.4%	4,126	81.4%	4,126	81.4%	4,126	81.4%
密合	590	11.5%	631	12.3%	3,479	67.8%	4,700	91.6%	5,130	91.6%	5,130	91.6%	5,130	91.6%	5,130	91.6%
北房	188	9.7%	115	5.9%	1,511	77.8%	1,814	93.5%	1,941	93.5%	1,941	93.5%	1,941	93.5%	1,941	93.5%
合計	1,701	9.5%	1,891	10.6%	12,391	69.4%	15,983	89.5%	17,852	89.5%	17,852	89.5%	17,852	89.5%	17,852	89.5%

※世帯数（17,852）は平成28年4月1日現在の真庭市公表数値

※加入世帯数は法人、公共施設等を除く個人加入世帯数

処置内容および回復方法 (詳細)

平成27年度

申出内容	リポート回復										故障予配後回復										その他		合計								
	ソフト トラブル セット	運用 再起 動	告知 電話 受付/0 N	全機 器 電話 受付/0 N	電話 機 電話 受付/0 N	電話 機 設定 不	IP/ P/6 設定 不	カー ビス 設定 不	自営 室内 機	その他 基	TDR	機材 配線	告知 前次 取替 文	告知 電源 OFF/0 N	告知 電源 OFF/0 N	告知 機材 調整	ONU 対応	ONU 対応	VoIP 対応	電話 機不 良	YOK	YCC		自営 平屋 組	その他 組	LAX トラブ ル対応	心付フ 対応	引込 線対 応	光カ プ ル対 応	IP 取次 機	他部 門取 次
発着不可	市内	4	23	22	25	1	1	5	0	12	19	9	12	34	66	9	0	1	0	1	7	0	0	23	2	0	2	0	196	7	402
	市内	1	16	7	0	0	1	28	0	1	1	3	1	2	3	1	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	2	0	70
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	市内・市外 市内通信のみ可 市外通信のみ可	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
電話	市内	1	18	26	3	1	0	1	0	1	4	7	12	36	59	0	0	0	0	0	6	0	0	6	2	0	0	0	66	1	231
	市内	0	6	0	0	0	1	1	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	14
	市外	0	6	2	2	0	0	0	0	0	2	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	市内・市外 市内通信のみ可 市外通信のみ可	0	20	3	4	0	0	0	0	0	11	6	4	3	4	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	58	3	125
回線切れ	市内	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5
	市内	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	市外	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市内・市外 市内通信のみ可 市外通信のみ可	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
音声	市内	1	8	14	1	0	0	0	0	0	4	7	5	23	32	1	0	0	0	0	3	0	0	0	7	1	0	0	49	2	137
	市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	市外	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	市内・市外 市内通信のみ可 市外通信のみ可	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	0	32
電話機 故障	市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
	市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市内・市外 市内通信のみ可 市外通信のみ可	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	1	1	16
設置 電線が 入らない	市内	0	1	1	1	0	0	0	1	2	2	4	2	0	2	0	0	0	0	0	3	0	1	2	0	0	0	0	4	0	26
	市内	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	市外	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	17
	市内・市外 市内通信のみ可 市外通信のみ可	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
その他	市内	0	1	2	2	0	0	0	0	0	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	56	0	60
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	13	2	22	
合計	7	107	79	40	2	3	38	1	67	64	43	35	117	120	2	0	2	0	1	23	0	1	81	8	0	3	0	470	17	1,378	
	461																										328		487		

II 27年度 施設使用一覽

月	件数	人数	割引前額	割引額	総合計	引捨額
4月	77	2,814	647,725	9,360	638,365	638,360
5月	63	2,987	717,945	59,585	658,360	658,340
6月	85	4,556	982,705	59,438	923,268	893,240
7月	80	4,215	1,037,493	141,148	896,345	896,280
8月	81	5,772	1,109,915	222,468	887,448	887,360
9月	45	2,326	377,770	66,020	311,750	311,740
10月	72	12,339	810,470	134,585	675,885	675,870
11月	72	9,614	796,060	62,870	733,190	733,190
12月	57	2,283	441,610	81,023	360,588	360,380
1月	48	1,912	344,255	80,950	263,305	263,300
2月	50	2,559	478,900	83,480	395,420	395,820
3月	61	2,604	573,780	53,800	475,410	489,980
	786	53,381	8,288,428	1,084,324	7,189,534	7,203,860

平成27年度 旧遷番尋常小学校来館者数

平成27年4月1日～平成28年3月31日

月	市内	県内	県外	給食	イベント	ツアー	来館者数
4	129	356	468	79	0	1,120	2,162
5	88	387	566	217	405	939	2,712
6	81	333	350	491	5	992	2,162
7	112	200	349	117	0	1,022	1,900
8	106	344	643	119	5	627	1,844
9	116	376	535	194	305	730	2,256
10	133	359	438	547	300	758	2,531
11	154	422	479	388	0	1,198	2,641
12	49	149	167	0	8	316	719
1	40	196	164	0	0	76	476
2	76	116	180	0	22	150	554
3	71	359	451	0	5	950	1,836
合計	1,165	3,747	4,768	2,182	1,055	8,908	21,823

項目	開催数
ツアー	286
給食	53
掃除	11
件数	350

備考

- ・給食を食べたツアーは給食にカウント
- ・ブートブレイスの人数は計測不能なのでイベントは300人カウント

芸術文化振興事業……芸術文化振興の推進を図るため、芸術に親れる機会を提供し、地域の芸術文化の向上を図りました。
 芸術文化普及・支援事業……市民芸術者として活躍する公認者、芸術家の育成・支援の機会を提供し、芸術文化の普及を図りました。
 文化芸術の振興……市民芸術者として活躍する公認者、芸術家の育成・支援の機会を提供し、芸術文化の普及を図りました。

令和2年4月1日～令和3年3月31日

事業名	事業内容	令和2年度		令和3年度		延べ実施回数	延べ参加者数	延べ実施人数
		件数	人数	件数	人数			
芸術文化振興事業	芸術文化振興の推進を図るため、芸術に親れる機会を提供し、地域の芸術文化の向上を図りました。	1	100	1	100	2	200	200
芸術文化普及・支援事業	市民芸術者として活躍する公認者、芸術家の育成・支援の機会を提供し、芸術文化の普及を図りました。	1	100	1	100	2	200	200
文化芸術の振興	市民芸術者として活躍する公認者、芸術家の育成・支援の機会を提供し、芸術文化の普及を図りました。	1	100	1	100	2	200	200
延べ実施回数		3		3		6		
延べ参加者数		300		300		600		
延べ実施人数		300		300		600		

※実施数・実施人数は、令和2年度と令和3年度を合算した数値です。

1	1. 研究背景及意义	1.1 研究背景	1.2 研究意义	1.3 研究目的	1.4 研究范围	1.5 研究方法	1.6 研究内容	1.7 研究创新点	1.8 研究难点	1.9 研究预期成果	1.10 研究进度安排	1.11 研究经费预算	1.12 研究风险评估	1.13 研究伦理审查	1.14 研究团队介绍	1.15 参考文献	1.16 附录	1.17 致谢	1.18 其他	
2	2. 文献综述	2.1 国内外研究现状	2.2 研究热点与趋势	2.3 研究空白与不足	2.4 研究启示	2.5 研究展望	2.6 研究结论	2.7 研究评价	2.8 研究建议	2.9 研究展望	2.10 研究展望	2.11 研究展望	2.12 研究展望	2.13 研究展望	2.14 研究展望	2.15 研究展望	2.16 研究展望	2.17 研究展望	2.18 研究展望	2.19 研究展望
3	3. 研究设计	3.1 研究思路	3.2 研究框架	3.3 研究模型	3.4 研究假设	3.5 研究变量	3.6 研究方法	3.7 研究工具	3.8 研究数据	3.9 研究分析	3.10 研究结论	3.11 研究展望	3.12 研究展望	3.13 研究展望	3.14 研究展望	3.15 研究展望	3.16 研究展望	3.17 研究展望	3.18 研究展望	3.19 研究展望
4	4. 研究实施	4.1 研究准备	4.2 研究过程	4.3 研究结果	4.4 研究讨论	4.5 研究结论	4.6 研究展望	4.7 研究展望	4.8 研究展望	4.9 研究展望	4.10 研究展望	4.11 研究展望	4.12 研究展望	4.13 研究展望	4.14 研究展望	4.15 研究展望	4.16 研究展望	4.17 研究展望	4.18 研究展望	4.19 研究展望
5	5. 研究总结	5.1 研究回顾	5.2 研究反思	5.3 研究启示	5.4 研究展望	5.5 研究展望	5.6 研究展望	5.7 研究展望	5.8 研究展望	5.9 研究展望	5.10 研究展望	5.11 研究展望	5.12 研究展望	5.13 研究展望	5.14 研究展望	5.15 研究展望	5.16 研究展望	5.17 研究展望	5.18 研究展望	5.19 研究展望

摘要：本研究旨在探讨... 研究背景及意义... 研究目的... 研究范围... 研究方法... 研究内容... 研究创新点... 研究难点... 研究预期成果... 研究进度安排... 研究经费预算... 研究风险评估... 研究伦理审查... 研究团队介绍... 参考文献... 附录... 致谢... 其他...

关键词：研究背景、研究意义、研究目的、研究范围、研究方法、研究内容、研究创新点、研究难点、研究预期成果、研究进度安排、研究经费预算、研究风险评估、研究伦理审查、研究团队介绍、参考文献、附录、致谢、其他。

目录：第一章 研究背景及意义... 第二章 文献综述... 第三章 研究设计... 第四章 研究实施... 第五章 研究总结... 参考文献... 附录... 致谢... 其他...

第一章 研究背景及意义... 1.1 研究背景... 1.2 研究意义... 1.3 研究目的... 1.4 研究范围... 1.5 研究方法... 1.6 研究内容... 1.7 研究创新点... 1.8 研究难点... 1.9 研究预期成果... 1.10 研究进度安排... 1.11 研究经费预算... 1.12 研究风险评估... 1.13 研究伦理审查... 1.14 研究团队介绍... 1.15 参考文献... 1.16 附录... 1.17 致谢... 1.18 其他...

第二章 文献综述... 2.1 国内外研究现状... 2.2 研究热点与趋势... 2.3 研究空白与不足... 2.4 研究启示... 2.5 研究展望... 2.6 研究结论... 2.7 研究评价... 2.8 研究建议... 2.9 研究展望... 2.10 研究展望... 2.11 研究展望... 2.12 研究展望... 2.13 研究展望... 2.14 研究展望... 2.15 研究展望... 2.16 研究展望... 2.17 研究展望... 2.18 研究展望... 2.19 研究展望...

第三章 研究设计... 3.1 研究思路... 3.2 研究框架... 3.3 研究模型... 3.4 研究假设... 3.5 研究变量... 3.6 研究方法... 3.7 研究工具... 3.8 研究数据... 3.9 研究分析... 3.10 研究结论... 3.11 研究展望... 3.12 研究展望... 3.13 研究展望... 3.14 研究展望... 3.15 研究展望... 3.16 研究展望... 3.17 研究展望... 3.18 研究展望... 3.19 研究展望...

第四章 研究实施... 4.1 研究准备... 4.2 研究过程... 4.3 研究结果... 4.4 研究讨论... 4.5 研究结论... 4.6 研究展望... 4.7 研究展望... 4.8 研究展望... 4.9 研究展望... 4.10 研究展望... 4.11 研究展望... 4.12 研究展望... 4.13 研究展望... 4.14 研究展望... 4.15 研究展望... 4.16 研究展望... 4.17 研究展望... 4.18 研究展望... 4.19 研究展望...

第五章 研究总结... 5.1 研究回顾... 5.2 研究反思... 5.3 研究启示... 5.4 研究展望... 5.5 研究展望... 5.6 研究展望... 5.7 研究展望... 5.8 研究展望... 5.9 研究展望... 5.10 研究展望... 5.11 研究展望... 5.12 研究展望... 5.13 研究展望... 5.14 研究展望... 5.15 研究展望... 5.16 研究展望... 5.17 研究展望... 5.18 研究展望... 5.19 研究展望...

1. 本報告係根據本會所屬各機關、團體、學校、及社會服務機構之調查資料，經本會彙編而成。其內容之詳實與否，實與各該機關、團體、學校、及社會服務機構之配合程度有直接關係。故本會懇請各該機關、團體、學校、及社會服務機構，能踴躍提供資料，俾得彙編成詳實之報告，以供各界人士之參考。

2. 本報告之編纂，係由本會秘書處負責，並由各該機關、團體、學校、及社會服務機構之負責人協助。其編纂之過程，係由各該機關、團體、學校、及社會服務機構之負責人，將該機關、團體、學校、及社會服務機構之調查資料，彙編成冊，送交本會秘書處，由本會秘書處彙編成冊，並由本會秘書處負責編纂。其編纂之過程，係由各該機關、團體、學校、及社會服務機構之負責人，將該機關、團體、學校、及社會服務機構之調查資料，彙編成冊，送交本會秘書處，由本會秘書處彙編成冊，並由本會秘書處負責編纂。

3. 本報告之編纂，係由本會秘書處負責，並由各該機關、團體、學校、及社會服務機構之負責人協助。其編纂之過程，係由各該機關、團體、學校、及社會服務機構之負責人，將該機關、團體、學校、及社會服務機構之調查資料，彙編成冊，送交本會秘書處，由本會秘書處彙編成冊，並由本會秘書處負責編纂。其編纂之過程，係由各該機關、團體、學校、及社會服務機構之負責人，將該機關、團體、學校、及社會服務機構之調查資料，彙編成冊，送交本會秘書處，由本會秘書處彙編成冊，並由本會秘書處負責編纂。

4. 本報告之編纂，係由本會秘書處負責，並由各該機關、團體、學校、及社會服務機構之負責人協助。其編纂之過程，係由各該機關、團體、學校、及社會服務機構之負責人，將該機關、團體、學校、及社會服務機構之調查資料，彙編成冊，送交本會秘書處，由本會秘書處彙編成冊，並由本會秘書處負責編纂。其編纂之過程，係由各該機關、團體、學校、及社會服務機構之負責人，將該機關、團體、學校、及社會服務機構之調查資料，彙編成冊，送交本會秘書處，由本會秘書處彙編成冊，並由本會秘書處負責編纂。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

項目	金額	單位	數量	單位	金額	單位	數量	單位	金額	備註
1. 材料	1,000	元	100	個	1,000	元	100	個	1,000	材料費
2. 人工	2,000	元	200	小時	2,000	元	200	小時	2,000	人工費
3. 設備	5,000	元	50	台	5,000	元	50	台	5,000	設備費
4. 燃料	1,500	元	150	公升	1,500	元	150	公升	1,500	燃料費
5. 其他	1,000	元	100	項	1,000	元	100	項	1,000	其他費用
合計	10,500	元	1,000	項	10,500	元	1,000	項	10,500	總計

本表為工程成本核算表，主要用於記錄工程各項費用之發生與歸集。各項費用之發生，應根據合法憑證，按實際發生之金額，填列於本表。各項費用之歸集，應根據工程之實際需要，按工程之類別，填列於本表。本表之各項數據，應與工程之實際情況相符合，並應與會計帳簿之數據相一致。

本表之各項數據，應與工程之實際情況相符合，並應與會計帳簿之數據相一致。各項費用之發生，應根據合法憑證，按實際發生之金額，填列於本表。各項費用之歸集，應根據工程之實際需要，按工程之類別，填列於本表。

本表之各項數據，應與工程之實際情況相符合，並應與會計帳簿之數據相一致。各項費用之發生，應根據合法憑證，按實際發生之金額，填列於本表。各項費用之歸集，應根據工程之實際需要，按工程之類別，填列於本表。

本表之各項數據，應與工程之實際情況相符合，並應與會計帳簿之數據相一致。各項費用之發生，應根據合法憑證，按實際發生之金額，填列於本表。各項費用之歸集，應根據工程之實際需要，按工程之類別，填列於本表。

項目	金額	單位	數量	單位	金額	單位	數量	單位	金額	備註
1. 材料	1,000	元	100	個	1,000	元	100	個	1,000	材料費
2. 人工	2,000	元	200	小時	2,000	元	200	小時	2,000	人工費
3. 設備	5,000	元	50	台	5,000	元	50	台	5,000	設備費
4. 燃料	1,500	元	150	公升	1,500	元	150	公升	1,500	燃料費
5. 其他	1,000	元	100	項	1,000	元	100	項	1,000	其他費用
合計	10,500	元	1,000	項	10,500	元	1,000	項	10,500	總計

本表為工程成本核算表，主要用於記錄工程各項費用之發生與歸集。各項費用之發生，應根據合法憑證，按實際發生之金額，填列於本表。各項費用之歸集，應根據工程之實際需要，按工程之類別，填列於本表。本表之各項數據，應與工程之實際情況相符合，並應與會計帳簿之數據相一致。

本表之各項數據，應與工程之實際情況相符合，並應與會計帳簿之數據相一致。各項費用之發生，應根據合法憑證，按實際發生之金額，填列於本表。各項費用之歸集，應根據工程之實際需要，按工程之類別，填列於本表。

本表之各項數據，應與工程之實際情況相符合，並應與會計帳簿之數據相一致。各項費用之發生，應根據合法憑證，按實際發生之金額，填列於本表。各項費用之歸集，應根據工程之實際需要，按工程之類別，填列於本表。

本表之各項數據，應與工程之實際情況相符合，並應與會計帳簿之數據相一致。各項費用之發生，應根據合法憑證，按實際發生之金額，填列於本表。各項費用之歸集，應根據工程之實際需要，按工程之類別，填列於本表。

Case No.	Case Name	Case Description	Case Status	Case Type	Case Category	Case Sub-category	Case Priority	Case Assigned To	Case Assigned Date	Case Assigned Time	Case Assigned Location	Case Assigned Status	Case Assigned Comment
1001	Case 1001	Case 1001 Description	Case 1001 Status	Case 1001 Type	Case 1001 Category	Case 1001 Sub-category	Case 1001 Priority	Case 1001 Assigned To	Case 1001 Assigned Date	Case 1001 Assigned Time	Case 1001 Assigned Location	Case 1001 Assigned Status	Case 1001 Assigned Comment
1002	Case 1002	Case 1002 Description	Case 1002 Status	Case 1002 Type	Case 1002 Category	Case 1002 Sub-category	Case 1002 Priority	Case 1002 Assigned To	Case 1002 Assigned Date	Case 1002 Assigned Time	Case 1002 Assigned Location	Case 1002 Assigned Status	Case 1002 Assigned Comment
1003	Case 1003	Case 1003 Description	Case 1003 Status	Case 1003 Type	Case 1003 Category	Case 1003 Sub-category	Case 1003 Priority	Case 1003 Assigned To	Case 1003 Assigned Date	Case 1003 Assigned Time	Case 1003 Assigned Location	Case 1003 Assigned Status	Case 1003 Assigned Comment
1004	Case 1004	Case 1004 Description	Case 1004 Status	Case 1004 Type	Case 1004 Category	Case 1004 Sub-category	Case 1004 Priority	Case 1004 Assigned To	Case 1004 Assigned Date	Case 1004 Assigned Time	Case 1004 Assigned Location	Case 1004 Assigned Status	Case 1004 Assigned Comment
1005	Case 1005	Case 1005 Description	Case 1005 Status	Case 1005 Type	Case 1005 Category	Case 1005 Sub-category	Case 1005 Priority	Case 1005 Assigned To	Case 1005 Assigned Date	Case 1005 Assigned Time	Case 1005 Assigned Location	Case 1005 Assigned Status	Case 1005 Assigned Comment
1006	Case 1006	Case 1006 Description	Case 1006 Status	Case 1006 Type	Case 1006 Category	Case 1006 Sub-category	Case 1006 Priority	Case 1006 Assigned To	Case 1006 Assigned Date	Case 1006 Assigned Time	Case 1006 Assigned Location	Case 1006 Assigned Status	Case 1006 Assigned Comment
1007	Case 1007	Case 1007 Description	Case 1007 Status	Case 1007 Type	Case 1007 Category	Case 1007 Sub-category	Case 1007 Priority	Case 1007 Assigned To	Case 1007 Assigned Date	Case 1007 Assigned Time	Case 1007 Assigned Location	Case 1007 Assigned Status	Case 1007 Assigned Comment
1008	Case 1008	Case 1008 Description	Case 1008 Status	Case 1008 Type	Case 1008 Category	Case 1008 Sub-category	Case 1008 Priority	Case 1008 Assigned To	Case 1008 Assigned Date	Case 1008 Assigned Time	Case 1008 Assigned Location	Case 1008 Assigned Status	Case 1008 Assigned Comment
1009	Case 1009	Case 1009 Description	Case 1009 Status	Case 1009 Type	Case 1009 Category	Case 1009 Sub-category	Case 1009 Priority	Case 1009 Assigned To	Case 1009 Assigned Date	Case 1009 Assigned Time	Case 1009 Assigned Location	Case 1009 Assigned Status	Case 1009 Assigned Comment
1010	Case 1010	Case 1010 Description	Case 1010 Status	Case 1010 Type	Case 1010 Category	Case 1010 Sub-category	Case 1010 Priority	Case 1010 Assigned To	Case 1010 Assigned Date	Case 1010 Assigned Time	Case 1010 Assigned Location	Case 1010 Assigned Status	Case 1010 Assigned Comment

この目的は、経済学部の学生が、卒業論文の作成を通じて、社会問題について深く理解し、批判的に思考し、表現する能力を身につけることにあります。

本学では、卒業論文の作成を通じて、学生が社会問題について深く理解し、批判的に思考し、表現する能力を身につけることを目指しています。

卒業論文の作成は、学生が社会問題について深く理解し、批判的に思考し、表現する能力を身につけるための重要な機会です。

卒業論文の作成を通じて、学生が社会問題について深く理解し、批判的に思考し、表現する能力を身につけることを目指しています。

卒業論文の作成は、学生が社会問題について深く理解し、批判的に思考し、表現する能力を身につけるための重要な機会です。

卒業論文の作成を通じて、学生が社会問題について深く理解し、批判的に思考し、表現する能力を身につけることを目指しています。

学号	氏名	性別	生年	学部	専攻	卒業論文の題目	指導教員	提出日	採点	備考
10001	山田 太郎	男	1995	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	85	
10002	田中 花子	女	1996	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	78	
10003	佐藤 健一	男	1997	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	92	
10004	鈴木 美咲	女	1998	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	88	
10005	高橋 誠二	男	1999	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	75	
10006	渡辺 真由	女	2000	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	82	
10007	小林 大輔	男	2001	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	90	
10008	中村 莉子	女	2002	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	87	
10009	伊藤 拓也	男	2003	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	83	
10010	清水 千尋	女	2004	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	89	
10011	山本 悠太	男	2005	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	86	
10012	木村 結衣	女	2006	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	84	
10013	藤田 健太	男	2007	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	81	
10014	松本 美穂	女	2008	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	80	
10015	佐々木 大志	男	2009	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	79	
10016	金澤 真由美	女	2010	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	77	
10017	石川 拓海	男	2011	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	76	
10018	水野 結衣	女	2012	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	75	
10019	山崎 大輔	男	2013	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	74	
10020	木下 莉子	女	2014	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	73	
10021	藤原 健太	男	2015	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	72	
10022	松本 美穂	女	2016	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	71	
10023	佐々木 大志	男	2017	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	70	
10024	金澤 真由美	女	2018	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	69	
10025	石川 拓海	男	2019	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	68	
10026	水野 結衣	女	2020	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	67	
10027	山崎 大輔	男	2021	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	66	
10028	木下 莉子	女	2022	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	65	
10029	藤原 健太	男	2023	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	64	
10030	松本 美穂	女	2024	経済学	労働経済学	労働市場の構造と賃金決定	山田 太郎	2023.03.15	63	

項目	108 年 12 月 31 日	107 年 12 月 31 日	106 年 12 月 31 日
現金	1,234,567	987,654	765,432
應收帳款	567,890	432,109	321,098
其他應收帳款	123,456	98,765	76,543
存貨	234,567	187,654	145,678
不動產、廠房及設備	876,543	765,432	654,321
其他非流動資產	456,789	345,678	234,567
負債	345,678	234,567	123,456
應付帳款	123,456	98,765	76,543
其他應付帳款	234,567	187,654	145,678
金融負債	456,789	345,678	234,567
股本	1,234,567	1,234,567	1,234,567
資本公積金	567,890	432,109	321,098
保留盈餘	234,567	187,654	145,678
其他權益	123,456	98,765	76,543

本資產負債表係根據本公司之會計帳簿編製，其編製基礎係採用一般公認會計原則。本公司之會計帳簿係以新臺幣為單位編製，所有金額均以新臺幣表示。

本公司之會計帳簿係以新臺幣為單位編製，所有金額均以新臺幣表示。本公司之會計帳簿係以新臺幣為單位編製，所有金額均以新臺幣表示。

本公司之會計帳簿係以新臺幣為單位編製，所有金額均以新臺幣表示。本公司之會計帳簿係以新臺幣為單位編製，所有金額均以新臺幣表示。

本公司之會計帳簿係以新臺幣為單位編製，所有金額均以新臺幣表示。本公司之會計帳簿係以新臺幣為單位編製，所有金額均以新臺幣表示。

序号	名称	规格	单位	数量	单价	合价	备注
1	1. 挖土方	1.1 挖土方	m ³	100	1.2	120	
2	2. 砌砖	2.1 砌砖	m ²	50	2.5	125	
3	3. 抹灰	3.1 抹灰	m ²	200	0.5	100	
4	4. 油漆	4.1 油漆	m ²	100	1.5	150	
5	5. 水电	5.1 水电	m	50	3.0	150	
6	6. 其他	6.1 其他	m	10	1.0	10	
7	7. 材料	7.1 材料	m ³	100	1.0	100	
8	8. 人工	8.1 人工	m ²	100	1.0	100	
9	9. 机械	9.1 机械	m ²	100	1.0	100	
10	10. 其他	10.1 其他	m ²	100	1.0	100	
11	11. 其他	11.1 其他	m ²	100	1.0	100	
12	12. 其他	12.1 其他	m ²	100	1.0	100	
13	13. 其他	13.1 其他	m ²	100	1.0	100	
14	14. 其他	14.1 其他	m ²	100	1.0	100	
15	15. 其他	15.1 其他	m ²	100	1.0	100	
16	16. 其他	16.1 其他	m ²	100	1.0	100	
17	17. 其他	17.1 其他	m ²	100	1.0	100	
18	18. 其他	18.1 其他	m ²	100	1.0	100	
19	19. 其他	19.1 其他	m ²	100	1.0	100	
20	20. 其他	20.1 其他	m ²	100	1.0	100	
21	21. 其他	21.1 其他	m ²	100	1.0	100	
22	22. 其他	22.1 其他	m ²	100	1.0	100	
23	23. 其他	23.1 其他	m ²	100	1.0	100	
24	24. 其他	24.1 其他	m ²	100	1.0	100	
25	25. 其他	25.1 其他	m ²	100	1.0	100	
26	26. 其他	26.1 其他	m ²	100	1.0	100	
27	27. 其他	27.1 其他	m ²	100	1.0	100	
28	28. 其他	28.1 其他	m ²	100	1.0	100	
29	29. 其他	29.1 其他	m ²	100	1.0	100	
30	30. 其他	30.1 其他	m ²	100	1.0	100	
31	31. 其他	31.1 其他	m ²	100	1.0	100	
32	32. 其他	32.1 其他	m ²	100	1.0	100	
33	33. 其他	33.1 其他	m ²	100	1.0	100	
34	34. 其他	34.1 其他	m ²	100	1.0	100	
35	35. 其他	35.1 其他	m ²	100	1.0	100	
36	36. 其他	36.1 其他	m ²	100	1.0	100	
37	37. 其他	37.1 其他	m ²	100	1.0	100	
38	38. 其他	38.1 其他	m ²	100	1.0	100	
39	39. 其他	39.1 其他	m ²	100	1.0	100	
40	40. 其他	40.1 其他	m ²	100	1.0	100	
41	41. 其他	41.1 其他	m ²	100	1.0	100	
42	42. 其他	42.1 其他	m ²	100	1.0	100	
43	43. 其他	43.1 其他	m ²	100	1.0	100	
44	44. 其他	44.1 其他	m ²	100	1.0	100	
45	45. 其他	45.1 其他	m ²	100	1.0	100	
46	46. 其他	46.1 其他	m ²	100	1.0	100	
47	47. 其他	47.1 其他	m ²	100	1.0	100	
48	48. 其他	48.1 其他	m ²	100	1.0	100	
49	49. 其他	49.1 其他	m ²	100	1.0	100	
50	50. 其他	50.1 其他	m ²	100	1.0	100	
51	51. 其他	51.1 其他	m ²	100	1.0	100	
52	52. 其他	52.1 其他	m ²	100	1.0	100	
53	53. 其他	53.1 其他	m ²	100	1.0	100	
54	54. 其他	54.1 其他	m ²	100	1.0	100	
55	55. 其他	55.1 其他	m ²	100	1.0	100	
56	56. 其他	56.1 其他	m ²	100	1.0	100	
57	57. 其他	57.1 其他	m ²	100	1.0	100	
58	58. 其他	58.1 其他	m ²	100	1.0	100	
59	59. 其他	59.1 其他	m ²	100	1.0	100	
60	60. 其他	60.1 其他	m ²	100	1.0	100	
61	61. 其他	61.1 其他	m ²	100	1.0	100	
62	62. 其他	62.1 其他	m ²	100	1.0	100	
63	63. 其他	63.1 其他	m ²	100	1.0	100	
64	64. 其他	64.1 其他	m ²	100	1.0	100	
65	65. 其他	65.1 其他	m ²	100	1.0	100	
66	66. 其他	66.1 其他	m ²	100	1.0	100	
67	67. 其他	67.1 其他	m ²	100	1.0	100	
68	68. 其他	68.1 其他	m ²	100	1.0	100	
69	69. 其他	69.1 其他	m ²	100	1.0	100	
70	70. 其他	70.1 其他	m ²	100	1.0	100	
71	71. 其他	71.1 其他	m ²	100	1.0	100	
72	72. 其他	72.1 其他	m ²	100	1.0	100	
73	73. 其他	73.1 其他	m ²	100	1.0	100	
74	74. 其他	74.1 其他	m ²	100	1.0	100	
75	75. 其他	75.1 其他	m ²	100	1.0	100	
76	76. 其他	76.1 其他	m ²	100	1.0	100	
77	77. 其他	77.1 其他	m ²	100	1.0	100	
78	78. 其他	78.1 其他	m ²	100	1.0	100	
79	79. 其他	79.1 其他	m ²	100	1.0	100	
80	80. 其他	80.1 其他	m ²	100	1.0	100	
81	81. 其他	81.1 其他	m ²	100	1.0	100	
82	82. 其他	82.1 其他	m ²	100	1.0	100	
83	83. 其他	83.1 其他	m ²	100	1.0	100	
84	84. 其他	84.1 其他	m ²	100	1.0	100	
85	85. 其他	85.1 其他	m ²	100	1.0	100	
86	86. 其他	86.1 其他	m ²	100	1.0	100	
87	87. 其他	87.1 其他	m ²	100	1.0	100	
88	88. 其他	88.1 其他	m ²	100	1.0	100	
89	89. 其他	89.1 其他	m ²	100	1.0	100	
90	90. 其他	90.1 其他	m ²	100	1.0	100	
91	91. 其他	91.1 其他	m ²	100	1.0	100	
92	92. 其他	92.1 其他	m ²	100	1.0	100	
93	93. 其他	93.1 其他	m ²	100	1.0	100	
94	94. 其他	94.1 其他	m ²	100	1.0	100	
95	95. 其他	95.1 其他	m ²	100	1.0	100	
96	96. 其他	96.1 其他	m ²	100	1.0	100	
97	97. 其他	97.1 其他	m ²	100	1.0	100	
98	98. 其他	98.1 其他	m ²	100	1.0	100	
99	99. 其他	99.1 其他	m ²	100	1.0	100	
100	100. 其他	100.1 其他	m ²	100	1.0	100	

<p>1. 關於「...」...</p>				
<p>2. 關於「...」...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>3. 關於「...」...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>4. 關於「...」...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>5. 關於「...」...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>6. 關於「...」...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>
<p>7. 關於「...」...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>	<p>...</p>

芸術文化育成事業・・・市民参加による芸術文化育成講座を開催し、芸術文化に係る人材や団体の育成を行い、将来の真庭市の文化水準向上に向けた基盤づくりを行いました。

<エスパスオリジナルス2015>

平成27年4月1日～平成28年3月31日

	H27	H27	H27
	人数	参加人数	公演回数
エスパスホーク倶楽部(大人)			毎月エスパスの稽古場を開放し、公演場として利用可能な期間がある。エスパスホークの発行、エスパス会員の、年間7,000円でエスパス公演を鑑賞していただく。以上
エスパスホーク倶楽部(少年)			11:50、20:00、21:00の3回公演がある。
エスパス少年少女合唱団	42	461	毎月第1、3日曜日午後10時～21時の練習、エスパスの公演(5月11日)公演(白鳥、鈴木文、橋本真由美、大塚純子)ホリウツミの少年少女合唱団による歌。
エスパス温床合唱団(女性)	45	942	毎月第1、3日曜日午後10時～21時の練習、公演(鈴木文、橋本真由美、大塚純子)
エスパス県民合唱団(男性)	48	489	毎月第1、3日曜日午後10時～21時の練習、公演(鈴木文、橋本真由美、大塚純子) エスパスの公演(5月11日)公演(白鳥、鈴木文、橋本真由美、大塚純子)
県民合唱団	15	267	2月と6月の2回公演、公演(鈴木文、橋本真由美、大塚純子)
エスパス管楽楽団	40	654	毎週土曜日(8:30～21:30練習、指揮者：佐藤勇、エスパスエスパスホーク)による演奏
エスパス音楽教室(9歳以下)	22	151	毎週2、4日曜日(10:00～20:00練習、指揮：中野子、橋本真由美、大塚純子)
エスパス音楽教室(10歳以上)	27	196	毎週2、4日曜日(10:00～20:00練習、指揮：中野子)
エスパス和太鼓夕夕	42	272	7月～9月下旬、7月～3月下旬の練習、練習(8:30～20:00)練習 エスパスの公演(5月11日)公演(白鳥、鈴木文、橋本真由美、大塚純子)
真庭市民大衆文化センターエスパス	72	97	4回公演、公演(8:00～17:00練習、指揮：中野子)5月からの開始
	21	3,423	126
真庭市民大衆文化センター委員会 中野子委員会(真庭市民)			エスパス少年少女合唱団、エスパスホークの練習室を開放し、真庭市民大衆文化センターの発行、エスパス会員の、年間7,000円でエスパス公演を鑑賞していただく。以上

後援事業

平成27年4月1日～平成28年3月31日

	後援事業	日付	会場	主催	備考
1	2015年アジア・パシフィック・フォーラム	6/18 17	1. アスナホール 2. アスナホール	財団法人日本アジア国際 経済協会・津田文子・土田	財団法人日本アジア国際経済協会・津田文子・土田
2	ヨーロッパ・アジア・パシフィック発表会	7/18 20	1. アスナホール 2. アスナホール	ヨーロッパ・アジア・パシフィック アジア委員会	国際地区のトップ企業経営者
3	富田の祭典、パシフィック	8/3		富田文化センター 真庭市長 大塚剛	富田文化センター(富田市長)主催 パシフィックのふるさと祭典の文化 交流の場として。
4	富田の祭典、パシフィック・アジア	9/5	3 4 5	富田文化センター 富田文化センター パシフィック	富田文化センター(富田市長)主催 パシフィックのふるさと祭典の文化 交流の場として。
4	富田の祭典、パシフィック・アジア	10/1 11/5	4 5	パシフィック 富田文化センター	富田文化センター(富田市長)主催 パシフィックのふるさと祭典の文化 交流の場として。
5	富田の祭典、パシフィック・アジア	11/1	6	富田文化センター	富田文化センター(富田市長)主催 パシフィックのふるさと祭典の文化 交流の場として。
6	富田の祭典、パシフィック・アジア 富田文化センター 富田文化センター 富田文化センター	11/11	7	富田文化センター	富田文化センター(富田市長)主催 パシフィックのふるさと祭典の文化 交流の場として。
7	富田の祭典、パシフィック・アジア	11/23	11 12	富田文化センター 富田文化センター	富田文化センター(富田市長)主催 パシフィックのふるさと祭典の文化 交流の場として。
8	富田の祭典、パシフィック・アジア 富田文化センター 富田文化センター	12/21 22	13 14	富田文化センター 富田文化センター	富田文化センター(富田市長)主催 パシフィックのふるさと祭典の文化 交流の場として。
9	富田の祭典、パシフィック・アジア 富田文化センター 富田文化センター	1/15 16	15 16	富田文化センター 富田文化センター	富田文化センター(富田市長)主催 パシフィックのふるさと祭典の文化 交流の場として。
10	富田の祭典、パシフィック・アジア 富田文化センター 富田文化センター	2/11	17	富田文化センター	富田文化センター(富田市長)主催 パシフィックのふるさと祭典の文化 交流の場として。
11	富田の祭典、パシフィック・アジア 富田文化センター 富田文化センター	3/26	18	富田文化センター	富田文化センター(富田市長)主催 パシフィックのふるさと祭典の文化 交流の場として。

交流サロン花水木事業

平成27年4月1日～平成29年3月31日

		日付	時間	会場	人数	内容
1	花水木カラオケパーティ	7月19日(水)	19:30～21:30	カラオケ	66	坂本音楽水木でカラオケ・楽譜交換の交流会を開催しました。出席者36名が参加しました。観覧の方の参加もありました。
2	花水木カラオケパーティ	11月29日(日)	19:30～21:30	カラオケ	91	坂本音楽水木の女子会カラオケ大会。10組参加した。カラオケ大会を開催しました。出席者10名が参加しました。
3	花水木カラオケパーティ 親子参加、参加費無料	11月29日(日)	18:30～20:30	カラオケ	110	親子参加の交流会を開催しました。親子参加の交流会を開催しました。出席者110名が参加しました。交流会を開催しました。出席者110名が参加しました。

平成27年度 図書館利用状況一覧表

月	開館日数	来館人数	読書数 (冊数)	利用人数	貸出冊数	貸出冊数 (冊)	返書冊数	延滞冊数	【分類】 延滞冊数、冊数											
									児童	少年	学生	社会	合計	児童	少年	学生	社会	合計	冊数	冊数
4月	25	2,632	66,033	2,321	2,251	6,371	5,666	7	2,409	1,488	325	21	334	47	372	21	6,221			
5月	27	3,021	66,253	3,341	3,267	7,221	6,600	77	3,679	2,112	613	25	439	57	511	24	7,215			
6月	26	3,009	68,437	3,000	2,921	6,174	5,427	72	3,334	2,221	687	23	288	22	318	21	6,779			
7月	26	3,503	69,271	3,367	3,211	7,029	6,160	82	3,440	2,158	667	22	429	9	202	13	7,025			
8月	26	1,611	67,716	1,536	1,469	5,219	4,929	92	3,336	2,501	695	19	221	86	269	13	5,316			
9月	24	2,222	67,813	2,157	2,068	5,349	4,436	90	2,185	1,362	391	9	222	70	202	20	5,310			
10月	27	2,375	67,012	2,276	2,217	6,381	5,310	77	2,889	1,733	612	19	230	41	267	27	5,341			
11月	26	2,277	67,113	2,134	2,058	7,052	6,446	68	3,197	1,762	656	15	422	4	225	16	7,062			
12月	24	2,102	67,312	2,154	2,080	5,921	5,114	6	2,568	1,333	366	9	481	38	268	21	5,921			
1月	24	2,622	67,220	2,153	2,062	6,353	5,624	76	2,472	1,471	573	7	246	25	291	24	5,354			
2月	25	2,960	67,698	2,192	2,121	6,759	6,200	77	3,117	1,784	391	12	230	22	202	26	6,299			
3月	26	2,911	67,810	2,212	2,121	6,757	7,438	22	3,266	2,106	577	19	223	26	162	19	5,757			
合計	402	37,023	67,810	3,212	3,108	81,275	71,859	759	35,314	22,863	7,392	317	5,425	317	7,269	401	81,275			
11年度		125,000	1,000,000	100,000	100,000	200,000	200,000	100												
前年度	209	37,292	67,211	1,892	1,812	79,301	70,590	1,130	35,870	21,899	6,148	171	5,496	195	7,165	181	79,301			